

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎ 27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

私が日本に来て 10 年、宇佐市に来て 6 年になりました。

県外の日本語学校や IT 専門学校に通ったあと、宇佐市の会社で働くことになりました。会社では、生産管理の仕事をしています。会社の人は優しく、外国人もたくさん働いているので、仕事を大変だと思ったことはありません。

休みの日は、必ず家族と山や滝、海などの自然を見に行ってお過ごしています。気候がよく、ネパールと同じで自然が多い宇佐市を気に入っています。運転が好きなので、宇佐市の周りでいつも遊んでいます。東椎屋の滝が好きでよく行きます。

今一番の楽しみは、6 年ぶりに故郷のネパールに帰国して、妹の結婚式に参加することです。初めて両親に自分の子どもの顔を見せることができるので、とても楽しみにしています。



お便りをくれた方

名前 カドカラジブ KHADKA RAJIV さん 国籍 ネパール
職場 九州オーテック株



心も体も
地域も元気に!

食育レシピ
recipe

夏におすすめ! 給食センター 自慢の手作りメニュー

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎ 27-8137)

給食で人気のチキンレモンソテーはさわやかな風味で、食欲の落ちてくる夏にピッタリな料理です。下味をつけるときに米粉も一緒に混ぜ込むことで、外の皮はパリッと、中の身はふんわり柔らかく焼き上がります。少し焦げ目をつけると、おいしく仕上がります。



チキンレモンソテー

材料 (4 人分)

- ・鶏もも肉 4 枚
(1 枚 60 g)
- ・レモン果汁 大さじ 1

- A
- ・塩 少々
 - ・コショウ 少々
 - ・酒 大さじ 1
 - ・米粉 大さじ 1

- B
- ・砂糖 大さじ 2
 - ・薄口しょうゆ 大さじ 2
 - ・水 大さじ 3



- 【1】鶏もも肉に A で下味をつけておく。
- 【2】鍋に B を入れ、沸騰したら火を弱め、レモン果汁を加えてレモンソースを作る。
- 【3】天板にクッキングシートを敷き、1 を並べ、240℃ に熱したオーブンで肉に火が通るまで 15 ~ 20 分焼く。
※フライパンやグリル、オーブントースターでも作れます。
- 【4】3 をお皿に盛り、2 をかける。

☆市ホームページでは、さらに詳しい作り方や他の人気レシピを紹介しています。

邪馬台国と清張の推理 その2

宇佐市長 是永修治

東大の榎一雄教授は、伊都国までの記述と伊都国からの記述方法が異なっていることに着目、伊都国を起点とする放射式読み方を提唱しました。「水行十日、陸行一月」は伊都国から邪馬台国までの距離という訳です。清張も記述方法の差を指摘し賛同しています。

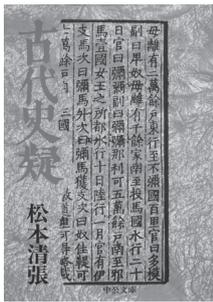
『魏志倭人伝』に戻ります。「邪馬台国の南には狗奴国があり、敵対関係にある。かつて男の王が統治していたが、七、八十年も戦乱が続いた。鬼道を操る卑弥呼が王に立つと平和が訪れ、邪馬台国より北の三十余りのクニと連合している」

「二二九年、卑弥呼は難升米らを使節として魏に派遣。生口（奴隸）十人を捧げ、返礼として「親魏倭王」の金印、銅鏡百枚などをもらった。伊都国には一大率（役割などは諸説あり）

が置かれている」

「二四七年、狗奴国との対立が激化したため、卑弥呼は魏の帯方郡に窮状を訴えたが死去。その後、男王が治めたものの、再び国が乱れ、同族の娘である十三歳の台与が立つと収まった」などとなっています。

清張は『古代史疑』で次のように推理します。①『魏志倭人伝』の方向は古代航海者の感覚をもとにしており、方角を誤ることはない。②里数や戸数は陰陽五行説による虚数でこたわる必要はない。③伊都国の一大率は魏から派遣された軍政官で、実際に伊都国まで来ていた。気になる結論は次号で。



『古代史疑』松本清張著
中公文庫

記憶をつなぐ

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

このコーナーでは、戦後75年以上経って体験者の声が薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまでで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

73 畑田空襲を免れた観音図

昭和20年8月8日、宇佐基地と南側に隣接する畑田地区の民地一帯が米軍機の空襲を受け、畑田空襲と呼ばれています。この絵は空襲の際に全壊した民家のガレキの中から見つかった観音図で、血痕も残っています。この日、約88トンの爆弾が投下され、宇佐基地で4人が亡くなり、畑田地区では70棟の家屋が焼失し、住民6人が亡くなりました。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎27-8200）